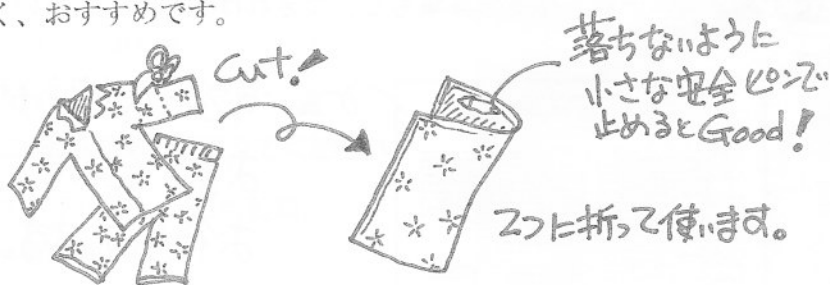


環境に配慮した生活を実践しましょうとよく聞くようになり、今まで当たり前のように使い捨てしていた物を見直す機会も多くなったように思います。

女性用布ナプキンをご存じですか？布製の何度も洗って繰り返し使えるナプキンで、使い捨てのナプキンから切り替えている方もいるようです。商品を店頭で見かける事はまだほとんどありませんが、インターネット販売や、通信販売などで手に入れる事ができます。ただ、少し値段が高めで、使ってみたいけど... という声も聞きます。

最近では、実際に手作りして使っている方のホームページやブログもあります。参考にして、作ってみるのはどうでしょうか。肌触りがいいネル生地でできた物が多く、古着のパジャマなどをリメイクすると、小さな物ですから案外簡単にできてしまいます。また、手作りが苦手な方は、小さめのタオルハンカチを利用すると縫う手間がなく、おすすめです。



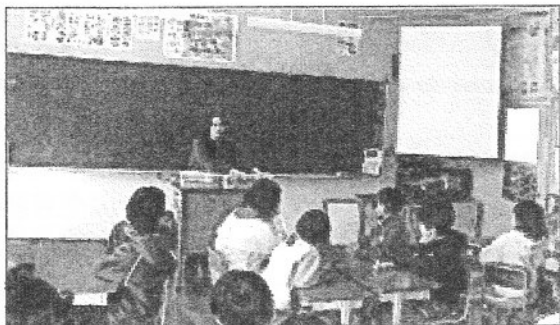
また、洗うのがちょっと面倒な方は、いらない古着を切っておいて使い捨てナプキンにしてしまう方法もあります。トレーナーのように切るとボロボロほつれてしまい、古布ティッシュ（使い捨てミニぞうきん）には向かない物は、ナプキンへというのもいいですね。

一度に切り替えるのは勇気のいる事ですから、出来そうな機会から少しずつチャレンジするといいかもかもしれません。特に女性の多い家庭などは、使ってみてはどうでしょうか？買いに行く手間と、ごみの量が目に見えて減りますよ。

(Yっち)

新領域出前講座 始めます

今年エコけんの卵が産まれて10年目になります。講座開始は発会から半年後。その対象は、学校や教養学級でした。2003年、エコロの森の再生・展示棟の一部運営を受託してからは、それが活動の中核になり、現在に至っています。今では年間およそ5500の方に講座や体験活動を行っています。講座を通し、私たちが目指すのは、ひとりひとりのエコ実践とそれを広める活動の開始とその継続です。



▲小学校の出前教室

今年から新しい試みとして、事業者対象の講座を始めます。対象が事業者さんとなれば、公益領域対象とは違った視点をもつことも必要です。自分たちの目指すところはこれまでと同じですが、それがどう事業の益につながるのか、きちんと説明し、効果を上げなければいけません。

まずは現状を知るための活動を始めることになりますが、「してみんとわからん」のがエコけんです。メニュー表を作って募集もし、できればやらせてもらいたいと走り出しました。

すでにいきあいが...
お問い合わせ
お待ちしております。



さて、10年目を終える頃、新領域の開拓は、どうなっているでしょうか。良い報告ができるといいのですか...。

(S)

事務局より

21年度総会のお知らせ

日時：平成21年 5月18日（月）13：30～15：00

場所：古賀市舞の里5丁目集会所

*お気軽にのぞきに来てください。

今回は、居酒屋“池ひら”店主の池平紀明さんにインタビューしました。居酒屋といったら“赤ちょうちん”が目に見えますが、“池ひら”さんの玄関には大きな“緑提灯”が掲げてあります。緑提灯は、食料自給率 40 %までに落ちた日本の農業水産産業を少しでも向上させようとする、ボランティア活動のシンボルでした。

“緑提灯”とは、丸山清明氏（独立行政法人・農研機構中央農業総合研究センター所長）の発案。国産や地場産品（穀物、野菜、魚、肉など）を積極的に使っているレストランや居酒屋などの店頭で「地場産品応援の店」と大書し、★を並べた緑色の提灯を掲げます。ルールは、地場・国産食材を50%以上使っていれば★1個、60%ならば★★2個という風に1個ずつ増やし、90%以上なら★★★★★5個。「店舗・緑提灯応援隊」に申請し、緑提灯を入手します。星の数は店からの自主申告です。

“池ひら”さんは、★4つと、お見事でした。古賀の地酒「大観」を置いてありましたが、飲食店でのお酒と食材の「地産地消」には限りがあるので「国産国消」を強く言われていたのがとても印象的でした。

※ボランティア活動とは、共感を基盤に自らすすんで活動すること

①関心のある環境問題は何ですか？

車の排気ガス（特に高速料金どこまで乗っても千円は、CO₂排出を助長するようで...）

②実践しているエコ実践があれば教えてください

仕入れはもっぱらマイバックに自転車。
お店では、割り箸の使用なし

③おすすめのエコ行動があれば教えてください

自転車（適度な運動になって健康に良い）



MYエコ宣言

ごみ減量

食材は大切、かつ無駄にならないようリメイクして使い切る

お店は古賀市役所より踏切を越え、旧3号線に向かって50m程の所右手にあります。

次回は、イオンショッピングセンター古賀店店長 藤原氏（予定）です。（Kまま）

活動報告

～3月～

日	自主活動	エコロの森ステーション活動
3		エコエコッキング講師養成講座教室
4	連携教室(福岡南小学校)	エコロ環境教室(デジカメ講座受講生)
5		MY企画反省会 ㊟ 再生家具・自転車引き取り開始
6		㊟ エコエコッキング講師養成講座教室 ほっとちゃっと69号発行
7	エコけんニュース114号発行	
9		グループ活動研修(体験支援グループ)
10		リメイク教室(かずらかご編み)
11	定例会議	MY企画 教室会議 活動育成会議 展示会議
12	ニュースレター47号配信	エコロ環境教室(デジカメ講座受講生) 教室準備会(火おこし) 春休み教室先行予約受付
13		春休み教室受付開始
14		教室準備会(ペットボトルロケット)
16	古賀市アートランド作戦参加	
17		グループ活動(もちやもちや隊) ㊟
18		㊟ エコロ環境教室(利用登録) エコロフリマ
20	講演会参加	19日 ㊟
25		春休み教室開始 自然観察 火おこし棒ハッピ焼き 子どもエコエコッキング ㊟
26		廃材工作(エコロ万華鏡) 工場見学 子どもエコエコッキング
27		廃材工作(エコロ工作) リメイク教室(毛糸で遊ぼう)
28	古賀市環境審議委員会出席	エネルギー体験教室 おもちや病院 かえっこショップ パンク修理教室
31		リメイク教室(紙すき) 火おこし棒ハッピ焼き マイイゼンざい

※㊟ ……エコけんエコアップ情報配信 ㊟ ……利用登録メール配信

今日のトピックス!

今年の春の訪れは、暖かくなったり冷えたりめまぐるしく気温が変化しました。でもそのおかげで一度にいろんな花が楽しめました。桜、ツツジ、藤までも。皆さん、体調は崩しておられませんか。

さて、エコロの森では、恒例の春休み教室を開催。期間中はにぎやかな毎日でした。新しく始めた「エコロっこカード」にもたくさんの子供達の登録がありました。また、利用登録も200人に迫り、無事今年度の目標を上回ることができました。

エコけん独自の活動も、いろいろ思案中。試行錯誤の中から定着できることを見つけていきたいと思っています。

20年度もおかげをもちまして無事終了しました。皆様ありがとうございました。

思いを形に

特定非営利活動法人

NPOエコけん

連絡先 〒811-3121 古賀市筵内1970-1 玄界環境組合古賀清掃工場 再生・展示棟

TEL/FAX 092-944-3012 MAIL ADDRESS eco_ecoken@ybb.ne.jp HP ADDRESS <http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/>